全国・学力学習状況調査の結果について 令和元年度

調査の概要

(1)実施学年 小学校第6学年 (135名)、中学校第3学年 (150名)

(2)内 容 ①教科に関する調査 国語、算数・数学、(中学校のみ) 英語

> 昨年度まで「知識」と「活用」問題 (国語A·B等) に分かれていましたが、本年度から「知 識」と「活用」を一体的に扱う問題になりました。

②生活習慣や学習環境などの状況に関する質問紙調査

学校の学習内容や方法、児童生徒の学習状況等の改善に役立てます。 (3)目

⑷留 意 点 調査結果は学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。また、全道 および全国の平均正答率との比較により、序列化や過度の競争をあおるものではありま せん。

教科に関する調査結果

「低い・高い」差が3%以上、「やや低い・やや高い」差が1%以上3%未満、「同程度」差が1%未満 (2)中学校 平均正答率

(1)小学校 平均正答率

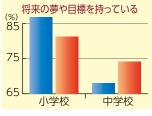
	国語	算数	
別海町	全国・全道より 高い	全国と同程度で 全道より高い	
全 国	64%	67%	
全 道	63%	64%	

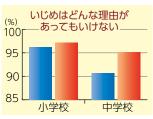
		国 語	数学	英語
別海	圓	全国と同程度で 全道よりやや高い	全国・全道より やや低い	全国より低く 全道よりやや低い
全	田	73%	60%	56%
全	道	72%	58%	54%

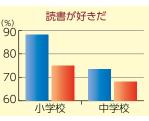
生活習慣や学習環境などの状況

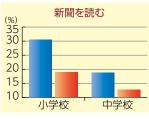
■別海町 ■全国 ※項目ごとに目盛が違っています。各項目はここ数年課題としているものです。

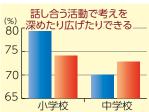


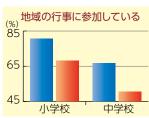


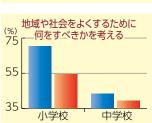












教科に関する調査では、小学校が国語、算数ともに全国平均を超え、中学校でも国語は全国平均を超えま したが、今までの傾向同様に数学が全国、全道と比べるとやや低い結果となりました。本年度、初めての調 査となる英語では、全国、全道と比べて低い結果となりました。特に「話すこと」が低いため、本年度から 4名体制となったALTを活用し学力の向上を図ります。

また、小学校、中学校ともに「次期学習指導要領」の中でこれから求められる「主体的・対話的で深い学 び」に向けて、全国でも学力が高いと言われる秋田県横手市での視察を参考にした「話し合う活動」などを 取り入れた授業の構築を推進し、学力向上に取り組みます。町内の各校では、学校全体で学力向上に向けた 取り組みを行います。

※各校で、より詳細な『全国学力学習状況調査の結果と今後に向けた取組』を作成し保護者等へ配布しています。

11月の主な学校行事等

※詳細は各校へお問い合わせください。

◆3日(日) 別海中央中学校、上西春別中学校

吹奏楽部定期演奏会

▶7日休 中学校学力テスト

上西春別中学校第3学年 租税教室 ◆8日金

◆9日 上春別学校区CS講座

◆11日间 中春別小学校 三世代交流会

◆16日出 別海町少年弁論大会

◆19日(火) 上春別小学校第5・6学年 人権教室

上春別小学校 祖父母参観日 ◆21日(木)

上風連小学校 授業参観日 ◆28日休

町内全校・弁当の日 ◆29日金

中西別地区「子どもの成長を見る会」